

# 武蔵野クリーンセンター 運営協議会だより

2010.3.31 No.47

## 施設・まちづくりの検討スタート!

どんな施設にするか、どんなまちづくりをするか検討体制

「環境報告書」のここがポイント!

発行/武蔵野クリーンセンター運営協議会  
武蔵野市緑町3-1-5  
武蔵野クリーンセンター内  
電話 0422-54-1221

## クリーンセンター建て替えについて「市の基本的な考え方」まとまる 施設・まちづくりの検討スタート!

### これまでの経過

武蔵野市は、昨年4月運営協議会委員も含め市民参加で構成された(仮称)新クリーンセンター施設まちづくり検討委員会の出した提言を受け、9月に「市の基本的な考え方(案)」を策定しました。その後、説明会とパブリックコメントを通して市民の意見を聞いて修正を加え、12月に「市の基本的な考え方」をまとめました。

おおまかな内容は、説明会やその他の市報やフォーラム等のイベントで報告されましたが、詳細な「市の基本的な考え方」は、本編と資料編からなる29ページの冊子で、将来のごみ対策も含めてわかりやすくまとめられており、クリーンセンターの建て替えを身近に考える上でおおいに参考になります。ぜひご覧ください。(※1)

### 周辺住民の思い

「市の基本的な考え方」の資料編には、これまでに出た市民の意見が課題別に整理されています。この中で周辺住民の意見に共通しているのは、環境対策とまちづくりへの思いです。整備用地として「市役所北エリア」が決まりましたが、周辺住民はけっして歓迎しているわけではありません。しかし、決まったからには、安全対策、環境対策はしっかりしてほしい、そしてコミュニティーが活発になり親しまれるまちづくりをしてほしいと願っています。

また、周辺住民と施設から遠くに住む市民の、ごみ処理場に対する認識の差が明らかになりました。建て替えとそれに伴うごみ対策を全市民で取り組むためには、多くの市民にクリーンセンターを見て、知ってほしいと望んでいます。(※2)

### パブリックコメントの反映

「案」と比べると、全体を通してよりパブリックコメントが反映されています。

まず、「案」では「市役所北エリアが最も適切」という部分に対して周辺住民の反発が大きかったため、全体に周辺地域により配慮した表現になっています。

クリーンセンターの建て替えを全市民で取り組むために、広報活動もより具体的にさまざまな方法があげられています。たとえば、クリーンセンターの幼児向け絵本の発行、環境啓発講座の開設、環境について楽しく学べるイベントの開催等がすでに進められています。

環境対策として、早速実現したのが環境報告書の発行です。クリーンセンターの環境対策を知るうえで、重要なデータがわかりやすく報告されています。(※1)

### 具体的な検討が始まる

2月から「市の基本的な考え方」をもとに、施設基本計画を検討する「施設基本計画策定委員会」、周辺の整備とまちづくりを周辺住民とともに検討する「施設・周辺整備協議会」、市役所内の調整を図る「周辺まちづくり整備庁内推進本部」が連動して活動を始めました。どんな施設にするか、どんなまちづくりをするか、私たちのまちにとって大事なことです。ぜひ、注目して検討に参加してください。

※1 「市の基本的な考え方」と環境報告書は、クリーンセンターで入手できます。

※2 クリーンセンターの見学は誰でもできます。ご希望の方は、事前にクリーンセンターにお申し込みください。(電話 0422-54-1221)

# どんな施設にするか、どんなまちにするか

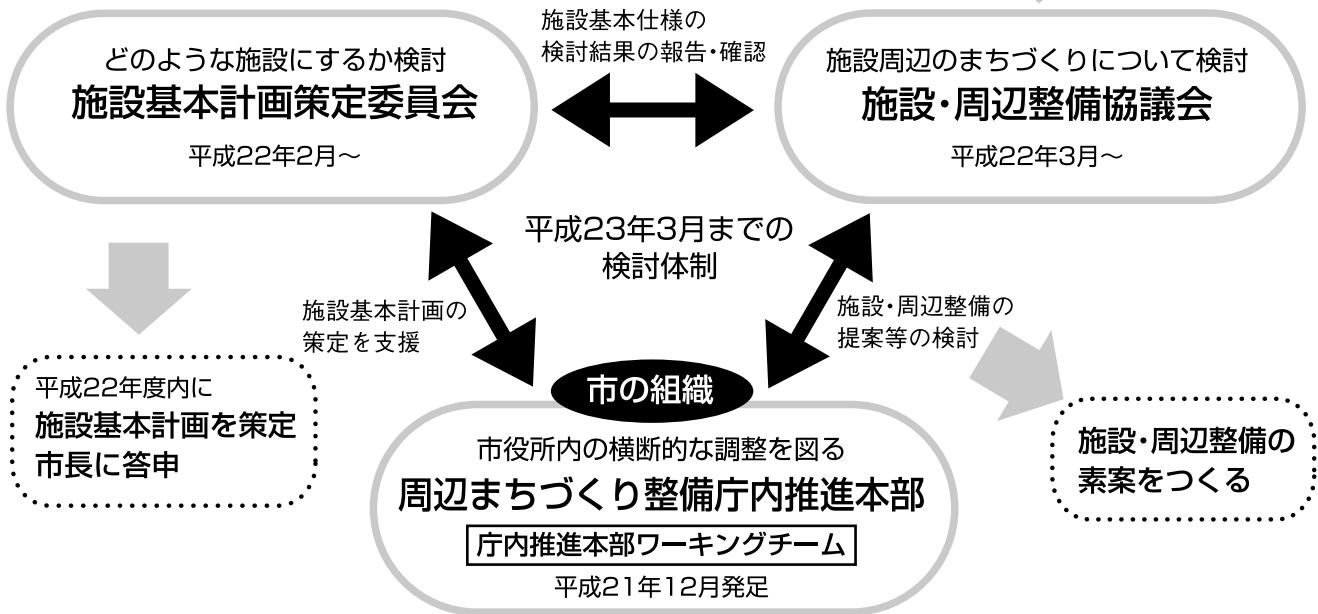
## 施設基本計画と周辺整備の検討体制

クリーンセンターの建て替えは、「市の基本的な考え方」をもとに、今年2月から以下の体制を組み、施設基本計画の策定と周辺のまちづくりの素案づくりに向けて検討が進められています。



周辺住民の要望・意見

施設の基本仕様(規模・公害防止基準・処理設備・煙突の高さ・発電効率等)、環境影響調査計画、概算事業費、事業手法等を検討。



### ★施設基本計画策定委員会 構成 16人

- ・学識経験者2人  
委員長 — 田村和寿：横浜桐蔭大学教授、第四期長期計画調整計画策定委員会委員長  
副委員長—大江 宏：亜細亜大学経営学部教授、現ごみ市民会議委員長、
- ・専門家2人……安井龍治：東京23区清掃一部事務組合施設建設部計画推進課長  
荒井喜久雄：全国都市清掃会議技術担当部長
- ・運営協議会5人…早川 峻・高橋健一（吉祥寺北町五丁目町会）  
越智征夫・狩野耕一郎（緑町三丁目町会）  
石黒愛子（緑町二丁目三番地域住民協議会）
- ・関係団体3人……新垣俊彦（クリーンむさしのを推進する会）  
橋 弘之（武蔵野市コミュニティ研究連絡会）  
金子和雄（武蔵野市商店会連合会）
- ・公募委員3人……上原文夫・小酒井恵詞・佐々木保英
- ・行政1人……渡部敏夫（環境生活部環境政策担当部長）

### ★周辺まちづくり整備庁内推進本部 構成 8人

副市長(2人)、企画政策室長、総務部長、財務部長、環境政策担当部長、都市整備部長、教育部長

### ★庁内推進本部ワーキングチーム 構成 12人

(推進本部の指示で、実務的な検討)

企画政策室企画調整課、市民協働推進課、環境生活部クリーンセンター(2人)、ごみ総合対策課、環境政策課、都市整備部まちづくり推進課、交通対策課、道路課、緑化環境センター、教育部生涯学習スポーツ課、スポーツ振興事業団

### ★施設・周辺整備協議会 構成 16人

- ・学識経験者2人  
会長 — 小澤紀美子：東京学芸大学名誉教授、第1回ごみ市民会議委員長  
副会長 — 水谷俊博：武蔵野大学准教授、第四期長期調整計画市民会議アドバイザー
- ・周辺住民7人……高橋 豊・村井寿夫（吉祥寺北町五丁目町会）  
藻谷征子・塩澤誠一郎（緑町三丁目町会）  
石黒愛子・木村 文・千綿澄子（緑町二丁目三番地域住民協議会）
- ・地域コミュニティ協議会各2人  
島森和子・高石 優（けやきコミュニティ協議会）  
飯村雅洋・山崎君江（緑町コミュニティ協議会）
- ・周辺地域2人……平田昭虎・岡田敬一（緑懇話会）
- ・行政1人……渡部敏夫（環境生活部環境政策担当部長）

### <傍聴できます>

施設基本計画策定委員会と施設・周辺整備協議会は傍聴できます。事前にクリーンセンターにお申し込みください。

### ●近日中の予定

会場…クリーンセンター3階見学者ホール

- ・施設基本計画策定委員会…午後6時30分から  
第2回4月22日(木)／第3回5月13日(木)
- ・施設・周辺整備協議会…午後7時から  
第1回4月19日(月)／第2回5月17日(月)

# 「環境報告書」の ここがポイント！

緑町二丁目三番地域住民協議会 石黒愛子

## 環境報告書とは

環境報告書とは、工場の操業にあたり良好な環境を保つために、どんな配慮がされているかを公開する報告書です。

クリーンセンターでは稼働以来、運営協議会が開かれるたびに工場の運営にかかわるデータが報告されてきました。ホームページ上でも開示されていますが、今回新しい施設への建て替え検討に伴い、「環境報告書 2009」が発行され、誰もが手に取って見ることができるようになりました。これは、建て替えについての説明会で、運転状況のデータはどうなっているのかという質問が多く出たことがきっかけです。そこでこの報告書を理解し、活用するために次のような手引きをまとめました。

## 環境報告書の手引き

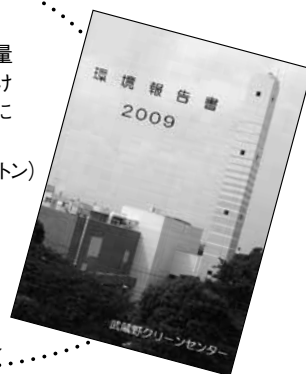
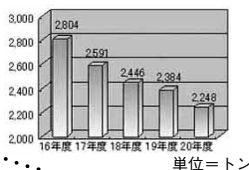
### ①環境汚染防止のしくみ

概略図から読み解くことができるのは、工場の中に環境汚染を防止するしくみがあること。可燃ごみ、不燃ごみの処理に合わせ排出されるガスや排水及び焼却灰に含まれる有害物を除去するための装置が書き込まれています。施設見学の間があれば、そのしくみと照らし合わせてみると分かります。

### ②ごみ処理に使うエネルギーや薬剤等の使用量

これからはこの使用量が、ごみ減量や資源の分別によってどこまで減り続けるか興味がわくところです。

<例> 二酸化炭素の排出量  
電気、ガス、上下水道の二酸化炭素排出量です。それぞれの使用量に排出係数を掛けて算出します。エネルギー使用量の減少に伴って排出量も減少しています。  
(平成 14～16 年度の平均排出量は 2,928 トン)



### ③環境対策の推移

環境対策については、ここ5年間の推移がグラフで表示され、かつ国基準や協定基準と比較されて現状はどうか解説されています。これらを毎回積み重ねることが環境の配慮に結びつき、周辺住民にも安心感を与えます。

### ④ダイオキシン類についてのデータ

ダイオキシン類についても排ガス、排水、焼却灰はもちろん、周辺土壌のデータを継続測定して詳細はいつでも閲覧できるようクリーンセンターに備えてあります。土壌調査がどのように実施されるのか、立ち会うこともできます。

### ⑤市民も一緒に考える

今後も周辺住民を含む市民からの苦情、疑問、要望について、適切な対応に努めるとのクリーンセンター担当の想いを汲み、市民もこれから何を行動しなければならないかを考えることが大切です。

ごみ減量は新しい施設を建設する時の必須条件です。市民も事業者も今まで以上に心しなければならぬことを提示したこの報告書を、環境問題を考える手引書として、多くの人達が活用することが最大のポイントです。

## 運営協議会エコフェスタのお知らせ

5月16日(日) 午前10時～午後2時 武蔵野クリーンセンターにて

運営協議会では、周辺地域はもちろんたくさんの市民にクリーンセンターを知っていただきたいと、緑豊かな季節に、エコフェスタを人気の武蔵野市のフリーマーケットと同時開催します。ただいま楽しいイベントを準備中、詳しくは後日お知らせを配付します。どうぞお楽しみに！

### 楽しい催しがいっぱい♪

●スタンプラリー●野菜市・花市●新聞紙で作ろう！マイバッグ●分別チャレンジゲーム●フリーマーケット●ワークショップと展示／未来のクリーンセンター●施設見学●サルサダンスのパフォーマンス●サンバチームのパレード(予定)



マルモ産業埼玉工場では、わかりやすくといえない説明と、過酷な環境でのみごとな作業に感心。

川口市の朝日環境センター内にあるさまざまな啓発施設



明るいリサイクルショップ。古着や家具のほか、市民の手作りのリサイクル用品が楽しく展示してある。毎月一度、親子でフリーマーケットも行われる。



子供も楽しくごみの分別を学べるゲーム。成績によってシールがもらえる。運営協議会委員も体験してみました。

## ●委員研修報告

### クリーンセンターの設備をつくる工場と最新のごみ焼却施設

緑町三丁目町会 杉本安雄

運営協議会では、環境問題や環境行政を学習するために毎年委員研修を行っている。今年度は11月19日(木)に、環境関連の設備を製造しているプラント工場と川口市の朝日環境センターを視察した。

まず見学したマルモ産業埼玉工場は、当クリーンセンターにも設備の一部を納入しているプラント工場である。厚さ約1センチメートル長さ約3メートルの鉄板を直径3メートル程のパイプ状に仕上げる溶接、上下に湾曲した蓋状のものを溶接して茶筒状に仕上げる作業、関連した各種の部品を取り付け、設置用のアングルで周辺にしっかりと溶接する作業などが行われていた。組み立てると非常に大きい構造物になる事で作業の大変さを感じた。一部の作業を見ながら現場で話を聞く。何度も材料検査、工程チェックデータを繰り返し記録されていく様子を見学し、あらためてクリーンセンター内の設備が安全なものであると感じた。普段の見慣れた焼却設備各部を見る目が変わった。

次に見学した朝日環境センターは、平成14年11月に稼動した新しいごみ焼却工場で、ガス化溶融炉、燃焼溶融炉の2種各3基の設備で稼動している。設備内には啓発施設として、リサイクル用品の展示、リペア工房、図書室、そしてごみ焼却で発生した熱を利用した温水プール等がある。また、軽食コーナー等が自由に使えるよう準備されていた。新クリーンセンターに於いても、勝るとも劣らない総合施設としてまとめていきたいと感じた。

## ●平成21年度 運営協議会活動報告

平成21年

4月24日 第168回運営協議会会議

5月29日 第169回運営協議会会議

7月7日 臨時運営協議会会議

8月4日 第170回運営協議会会議

9月8日 臨時運営協議会会議

30日 「運営協議会だより」第46号発行

10月6日 第171回運営協議会会議

31日 バス研修会実施 参加:82名  
(茨城県 つくば市 JAXA 筑波宇宙センター・食と農の科学館/牛久市シャトーカミヤ)



11月19日 委員研修実施

(埼玉県 幸手市マルモ産業株式会社/川口市朝日環境センター)

12月8日 第172回運営協議会会議

市長との意見交換会

15日 周辺地域のダイオキシン類土壌調査実施

18日 臨時運営協議会会議開催

平成22年

1月14日 臨時運営協議会会議

2月9日 第173回運営協議会会議

24・26日/3月1・3・5日

環境健康診断実施 受診者:202名

3月31日 「運営協議会だより」第47号発行

## ●編集後記

クリーンセンターの建て替え用地が市役所北エリアに決まり、新武蔵野クリーンセンター(仮称)施設基本計画策定委員会及び施設・周辺整備協議会が2月から3月にかけて発足しました。我々は公害を出さない最新の焼却炉の建設及び地元だけでなく誰でも来たくくなるようなまちづくりを目指し市と協議・推進していく所存ですので、皆様方のご支援をお願いいたします。(早川 峻)